

鉄 鉄

佐渡博物館特別講座

# 鉄の歴史と刀

佐渡では今から約 1400 年前頃には砂鉄が見つかり活用されてきました。その鉄の歴史や金山開発との関わり、佐渡に残る刀剣の歴史、美術品としての鑑賞の仕方などを佐渡唯一の刀工新保基衡氏にお話ししていただきます。

歴史を振り返り、一つの文化財・伝統工芸の保存および刀剣に関する識学を高める機会にしてください。

全4回

各回100分  
(休憩10分含)

参加費無料

## 第2回「生活の中の鉄」

7月9日(土) 18時30分～

会場: 佐渡博物館

【内容】

- ・包丁やノコギリはいつから使われるようになった?
- ・食糧増産と鉄 など

## 第4回「観賞と鑑定」

10月15日(土) 18時30分～

会場: 佐渡博物館

【内容】

- ・刀の扱い、鑑賞のしかた
- ・鉄の鑑賞
- ・何故国宝や重文に刀が多いか など

講師紹介 しんぼ もとひら  
新保 基衡

1941年生。作刀技術発表会(昭和38)に初出品し、最年少入選する。人間国宝宮入行平に師事。文化庁から作刀許可を得て刀工になる。伊勢神宮の指名により奉納するなど半世紀にわたり数百の名刀を生み出し続けている。



## 第1回「鉄の歴史」

6月11日(土) 18時30分～

会場: 史跡佐渡奉行所跡

【内容】

- ・日本に鉄が伝来したのはいつ?
- ・金山開発と鉄
- ・タガネと石切 など

## 第3回「刀の歴史」

9月10日(土) 18時30分～

会場: 史跡佐渡奉行所跡

【内容】

- ・日本刀は何故 2000 年も生きるか
- ・刀が武器となったのはいつからか? など

### <応募方法>

・電話またはFAXでお申し込みください。

氏名・住所・連絡先・参加希望回をお伝えください。

・申込先 佐渡学センター

・募集期間 5月31日(火)17時まで

・定員 20名 (応募多数の場合、抽選となります。抽選の場合、6月2日に当選者のみご連絡いたします)

\*新型コロナウイルス感染症の状況により、内容を変更する場合がございます。ご了承ください。

\*都合により会場が変更になる場合がございます。

申込・お問合せ先 佐渡学センター

Tel/Fax 0259-52-2447

文化学芸係(担当:本間)

佐渡博物館企画展 佐渡の刀剣展(仮称)

会期: 10月1日～11月30日

会場: 佐渡博物館

佐渡奉行所役人田中家寄贈の刀剣をはじめ、佐渡市博物館収蔵の刀剣などを展示。